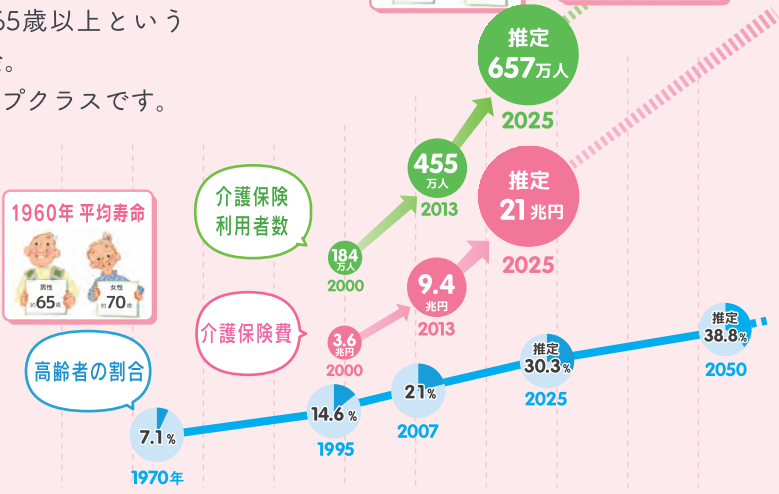


# 日本は世界一の 超高齢社会

日本は4人に1人が65歳以上という  
世界一の超高齢社会。  
平均寿命も世界トップクラスです。



今、日本は、誰も経験したことのない  
少子高齢社会に突入しました。  
そのなかにあつて、希望を抱いて生きるためには  
何が必要なのでしょう。  
支え合い、励まし合う調和社会をめざして、  
私たち一人ひとりに何ができるのかを  
考えてみたいと思います。



## “大介護時代”到来!

介護を担うことができる  
家族は減り続けています。  
今こそ、それぞれが力を合  
わせて、「社会全体で介護  
を支える」時がきています。



## 平和の文化と 希望展

Hope and the Culture of Peace  
少子高齢社会を生きる

### 少子社会の 子育て子育て

子どもは本来、社会にとってかけがえの  
ない宝の存在です。「子どもが少ない社会」  
を、「子どもが苦手な社会」にしないために、  
私たちにもできることは必ずあります。

子どもは...

- 友だちとのコミュニケーションが難しい...
- 大勢で遊ぶ機会がない
- 父はやっぱり仕事中心
- 育児仲間も少ないし、近所付き合いもないし、おばあちゃんもいない
- 「子どもの声」は聴き取れない? 相次ぐクレーム
- 子どもの姿が見えない
- 子どもが苦手?
- 親は... ネットが頼り! しっかり育てなきゃ...
- 孤独な子育て

## 老いの山を登ろう!

世界に先駆けて、超高齢社会の“未踏峰”を登る日本。  
私たちが切り拓く道は、あとに続く人々の大きな希望になります。

さあ、山登りだ! 準備体操をして登り切るぞ~!

できることを見つけて手伝いましょうよ

いや~、料理って楽しいものですな

ご飯、まだか

働きながら介護が始まった...

ありがとう

60歳

子どもは大いなる希望

地域は...

輝け! 長寿社会